

【3-34】

湾・灘の区分	播磨灘・備讃瀬戸
取組の名称	環境学習エコツアー
事業期間及び事業費	事業期間:2004年度(平成16年度)～ 事業費:11,496千円(2019年度)
事業体制	岡山県環境文化部環境企画課新エネルギー・温暖化対策室
事業の背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・河川等を通じて流れ込む生活系のごみが海底に堆積 ・多量の災害廃棄物が海ごみになることが想定される ・県民の海に触れる機会が減少。海に対する関心低下が懸念される。
事業場所の詳細	岡山県内
事業内容	<p>県内の小中学校や町内会等団体に募集をかけて日帰りバスツアーを実施し、県民の瀬戸内海の自然・環境についての理解を深める。 (ツアー実施例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海浜での海ゴミ拾い体験や、瀬戸内海に関する施設や漁業協同組合等の見学をするコース ・海浜での生き物採取・観察や、瀬戸内海の水質検査・クルーズ、環境カウンセラーによる環境問題等のレクチャーを受けるコース
取組による効果・影響及びその判断基準等	・広く県民の環境問題への理解や環境保全意識が高揚している。事後アンケートにより理解度や満足度を調査している。
現状での課題	参加者の事後の行動変容の把握、結果の測定。
今後の予定等	小中学生など特に若い世代を中心に広報し、環境保全意識や自主的取組の普及啓発を推進する。
取組事例についての発表資料等	2019年度エコツアー資料(団体向け・個人向け)
情報提供元	岡山県環境文化部環境企画課新エネルギー・温暖化対策室